

東京に大地震発生！ 重要なのは負傷者対応なんです！！

東日本大震災の際、都内でも公共交通機能が停止したため、多くの帰宅困難者が問題となりました。大変な思いをして徒歩帰宅をされた方も多かったでしょう。身近な体験によることから視聴率も上がるので、マスコミも大きく取扱いました。

しかし、徒歩や車による帰宅は、『救助活動や物流の大きな妨げ』となります。建物が無事であれば、その場にとどまりましょう。

千代田区では、帰宅困難者となられた方の一時滞在施設として企業での受入の拡大を図っています。訓練では、企業側の受入体制を検証すると同時に、帰宅困難者役を体験いただく機会といたします。帰宅困難者は、保護されるだけでなく、無事であった場合に出来るだけ施設運営や負傷者救助等に協力していただきたいと思えます。

そして、一番の問題は負傷者なのです。現在想定されている首都直下型地震が発生した場合（平成24年東京都防災会議・「冬夕方18時・風速8m」の想定）、死者約9,700人・負傷者約14万7,600人（うち重傷者2万1,900人）・建物全壊・焼失約30万4,300棟で、阪神大震災を上回ると予測されています。

負傷者数を仮に人口比率で単純計算すると、100人に1人ということになります。『3,000人の会社では、30人の負傷者が発生し、そのうち4.5名が重傷』ということです。救急車や迅速な公的援助はのぞめません。どうしましょうか？災害時の地域での医療を考えていただくために、医師によるトリアージがどのように行われて、私たちにどのようなことが出来るのか、訓練に取り入れます。

また、少しでも減災できるよう、一斉徒歩帰宅抑制のための啓発、企業・団体・地域の連携、事業所内・ご家庭での防災対策・備蓄品の見直しをお願いいたします。



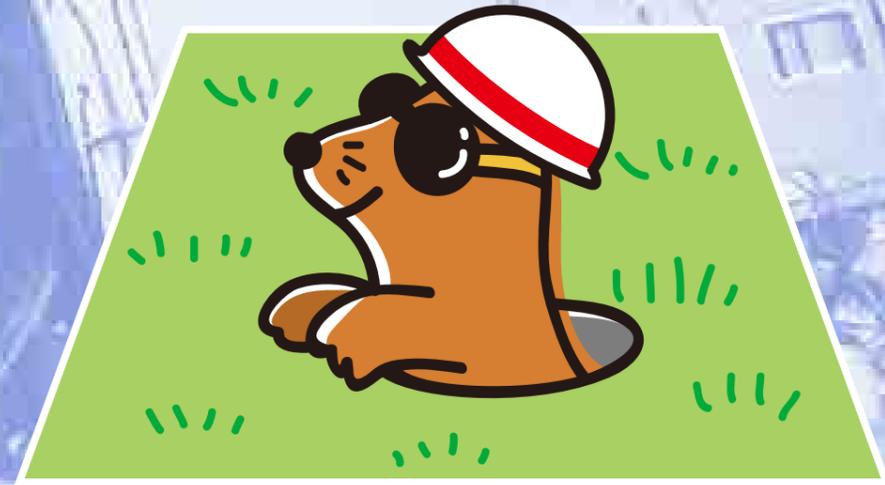
主催：東京都、千代田区、富士見・飯田橋駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会
 協力：麹町消防署、麹町消防団、麹町警察署、東京消防庁災害時支援ボランティア、危機管理対策機構、
 麹町法人会、飯田橋商店振興組合、ミドリ安全、尾西食品、総合サービス、まいにち、東京しごとセンター
 地域協力会：あずさ監査法人／飯田橋グラン・ブルーム管理組合／(株)大塚商会／(株)KADOKAWA／(株)熊谷組／KDDI(株)／
 公益財団法人特別区協議会（東京区政会館）／公益財団法人日本法制学会／三和シャッター工業(株)／麹町郵便局／(株)世界文化社／ゼンセン同盟富士紡績労働組合／ダイダン(株)／大和ハウス工業(株)／大和リビング(株)／
 高野博幸公認会計士税理士事務所／千代田区富士見地区町会連合会／東京通信病院／(株)日建設計／(株)日建設計シビル／(株)フォーサイトコンサルティング／(株)プレシース／(株)プレスブルージャポン／法政大学／(株)ホテルグランドパレス／ホテルメトロポリタンエドモント／前田建設工業(株)／三井不動産ビルマネジメント(株)／(株)ミヤマ工業／(株)モリサワ／靖國神社／山商(株)／(株)ヤマノ

平成27年度 (地域防災訓練) 東京都・千代田区帰宅困難者対策訓練

飯田橋会場 (東京区政会館、アイガーデンエア、東京しごとセンター)

2016.2.8 (月) 11:00～13:00

まずは身を守る



「もしも！」の時
負傷者が必ずあなたのまわり
にあふれてくる

あわてて帰宅しない！！

参考：災害写真データベース



地震が発生したら・・・ その時のために訓練に参加しよう！

- わが身の安全確保 → シェイクアウト訓練
 → 医師によるトリアージ訓練
 → 身近なもので応急救護訓練
 ・まずは自分の身をしっかりと守りましょう。全ては自分が無事でいてこそです。
- 安否確認 → 災害用伝言板サービス体験
 ・家族の安否確認(災害伝言ダイヤル、避難先等)、職場(連絡網、安否確認システム等)へ連絡をとりましょう。
- 協力のところ → 負傷者等、救出・救護訓練・帰宅困難者受け入れ訓練
 ・生き残ったら、仲間や隣人を助けましょう。

地震に備えよう・・・ 防災用品、家具転倒防止対策等展示 他

同僚や地域の人と助け合おう!

直下型の大地震の場合、迅速な公的救助は望めません。
実際に阪神淡路大震災で救助部隊によって助け出された割合は数パーセント。
自力脱出と近隣の協力による救助がほとんどでした。

まずは身を守る



あわてて帰宅しない!!

インターネット活用による情報提供訓練

*Facebook：千代田区帰宅 で検索、若しくは右QRコードから

*twitter：千代田区帰宅困難者対策地域協力会 で検索



1 負傷者等、救出→搬送→救護訓練 (11:00 ~ 12:30)

- *指導：麹町消防署、麹町消防団（負傷者搬送・応急救護）
- *指導：危機管理対策機構（倒壊家具からの救出）

倒壊家具からの救出訓練 負傷者搬送訓練 応急救護訓練



2 千代田区防災無線運用・伝達訓練 情報提供訓練

- *千代田区
- *地域協力会



3 シェイクアウト訓練 (11:00 他、随時余震)

- *指導：シェイクアウト提唱会議



4 医師によるトリアージ訓練 (12:30)

- *指導：東京通信病院

5 身近なもので応急手当訓練

- *指導：麹町消防署



13 要配慮者搬送訓練 (12:00)

- *東京都

★ 帰宅困難者支援マップの配布

沿道の商店街の協力を得て、帰宅困難者支援用の
地図の配布を行い「まずは身を守る」「あわてて
帰宅しない」等の啓発活動を行います。

- *地域協力会
- *飯田橋商店振興組合

6 起震車体験訓練 (11:30 ~ 13:00)

- *千代田区



7 はしご車体験訓練 (10:50 ~ 整理券配布)

- *麹町消防署



A アイガーデンエア本部立上げ訓練 情報通信訓練

- *大和ハウス、ホテルエドモント、
三井不動産ビルマネジメント
協定に基づく帰宅困難者等受入れ



8 災害用伝言板サービス体験

- *KDDI



9 ミニ防災展 (10:30 ~)

- ・防災用品/災害対策用トイレ(携帯トイレ)展示
*ミドリ安全 *尾西食品 *総合サービス
*まいにち *プレシース



10 防災パネル等展示

- ・震災時警察活動
・パトカー、白バイ
*麹町警察署



11 家具類の転倒・落下・移動防止対策キャンペーン

- *麹町消防署



12 帰宅困難者受入訓練

企業による帰宅困難者の受け入れを実験的に実施
します。
帰宅困難者になられた方々は、『無事であれば』救
出活動等の担い手として期待されています。また、
施設の受入準備の状況によっては、施設運営にご
協力いただく場合がございます。
この2点を今回の訓練にて実施いたしますので、
可能であれば施設運営並びに『負傷者等、救出・
救護訓練』他の訓練にもご参加下さい。

- *ホテルメトロポリタンエドモント
- *大塚商会 *東京しごとセンター



アンケート回収時に
豚汁・おにぎり券を
先着400名様に
差し上げます!



★ 啓発マップ配布